

朝晩はとても寒くなり、冬の足音の近付きを感じます。これからはノロウイルス・RSウイルスなどの感染症が流行る時期です。様々な感染症はありますが、効果的な予防法はやはり丁寧な手洗いです。普段の生活リズムを整えるのと同時に、改めて手洗いを徹底して感染症を予防しましょう。

感染症はどうやってうつる



接触感染

感染している人の皮膚や粘膜に触れたり、病原体がついたドアノブや手すりなどの物を触れた手で、自分の鼻や口に触れることで感染すること
(ノロウイルス・インフルエンザ・麻疹・風疹・水痘・新型コロナウイルス等)

空気感染

感染した人の口から飛び出した飛沫に含まれている病原体が感染性を保ったまま空気の流れに乗って拡散し、他の人がそれを吸い込むことで感染すること(とびひ・結核・麻疹・水痘等)



飛沫感染

咳やくしゃみ、会話によって飛び散ったしぶき(飛沫)に含まれる病原体を、近くにいる人が吸い込むことで感染すること(インフルエンザ・麻疹・風疹・手足口病・RSウイルス感染症・新型コロナウイルス等)



10月感染症報告

マイコプラズマ感染症 2名
手足口病 1名
※急な発熱や、持続する咳の症状がみられました。

11月の保健行事

- 8日(金) 口腔衛生指導(3.4.5歳児)
- 19日(火) 0.1.2歳児身体測定
- 20日(水) 3.4.5歳児身体測定
- 21日(木) 歯科講話(3.4.5歳児)
- 22日(金) 0歳児健診

正しい手洗いを

手洗いで予防できる病気はたくさんあります。正しく洗って、健康に過ごしましょう!

せっけんを泡立てて……



チェック!

指と指の間、指先、手首は洗い残しが多いよ。念入りにね

RSウイルス感染症

毎年、寒い時期に流行る呼吸器感染症です。1歳までに50%、2歳までにほぼ100%の乳児が感染しますが、終生免疫はないため、その後も再感染を繰り返します。生後6カ月以下の乳児は重症化して入院する場合もあり、特に注意が必要です。家族内にかぜ症状がある場合は、全員でマスクを着用して予防しましょう。